

NY マーケットレポート (2014年8月14日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が予想よりも悪い内容となったことから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後、欧州委員長とロシア大統領がウクライナ問題の協議継続で合意したことを受けて、ウクライナ情勢の危機的状況が緩和に向かうとの期待感や、堅調な株価動向を背景に、ドル円・クロス円は小動きながら堅調な動きとなった。しかし、ドイツのマイナス成長や、フランスの景気低迷を背景に、ECB の追加緩和観測が広がったことから、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

2014/ 8/14 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	102.66	102.66	102.40
EUR/JPY	136.90	137.14	136.82
GBP/JPY	170.77	171.24	170.67
AUD/JPY	95.34	95.42	95.37
EUR/USD	1.3360	1.3370	1.3348

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	102.50	102.33
EUR/JPY	137.10	136.79
GBP/JPY	170.97	170.67
AUD/JPY	95.46	95.33
EUR/USD	1.3397	1.3355

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15314.57	+100.94
ハンセン指数	24801.36	-88.98
上海総合	2206.47	-16.41
韓国総合指数	2063.22	+0.86
豪ASX200	5548.47	+33.75
インドSENSEX指数	26103.23	+184.28
シンガポールST指数	3294.83	-6.58

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6685.26	+28.58
仏CAC40	4205.43	+10.68
独DAX	9225.10	+26.22
ST欧州600	331.04	+1.02
西IBEX35指数	10294.80	-9.20
伊FTSE MIB指数	19480.96	-56.30
南ア 全株指数	51073.90	-192.61

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	102.46	102.55	102.32
EUR/JPY	136.94	137.24	136.93
GBP/JPY	170.98	171.09	170.76
AUD/JPY	95.48	95.50	95.31
NZD/JPY	87.02	87.14	86.91
EUR/USD	1.3367	1.3408	1.3360
AUD/USD	0.9319	0.9328	0.9308

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16713.58	+61.78
S&P500	1955.18	+8.46
NASDAQ	4453.00	+18.88
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15291.18	+28.45
🇧🇷 ボルサ指数	44793.02	+69.06
🇨🇱 ボベスパ指数	55780.41	+199.22

8/15 経済指標スケジュール

14:00	【シンガポール】6月小売売上高
16:00	【トルコ】5月失業率
16:30	【スウェーデン】6月個人消費
17:00	【ノルウェー】7月貿易収支
17:30	【英】サービス業指数
17:30	【香港】2Q GDP
17:30	【英】2Q GDP
21:30	【米】7月生産者物価指数
21:30	【米】8月ニューヨーク連銀製造業景気指数
21:30	【カナダ】6月製造業出荷
21:30	【カナダ】失業率(再発表)
21:30	【カナダ】雇用ネット変化(再発表)
22:00	【カナダ】7月中古住宅販売件数
22:00	【米】6月対米証券投資
22:15	【米】7月鉱工業生産
22:15	【米】7月設備稼働率
22:55	【米】8月シンガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1315.70	+1.20
NY 原油	95.58	-2.01
CMEコーン	373.50	+3.75
CBOT 大豆	1056.00	+9.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.41%	0.41%
3年債	0.88%	0.88%
5年債	1.57%	1.58%
7年債	2.04%	2.05%
10年債	2.40%	2.41%
30年債	3.19%	3.24%

8/15 主要会議・講演・その他予定

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 102.46 ユーロ/円 137.01 ユーロ/ドル 1.3375

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6691.14	+34.46	ダウ INDEX FUTURE	16639	+20
仏 CAC40	4214.68	+19.89	S&P500 FUTURE	1947.20	+2.50
独 DAX	9243.28	+44.40	NASDAQ FUTURE	3952.50	+6.75

(出所:SBILM)

《企業決算》

米ウォルマート
第2四半期 1株利益 1.21ドル (予想 1.21ドル)

21:30

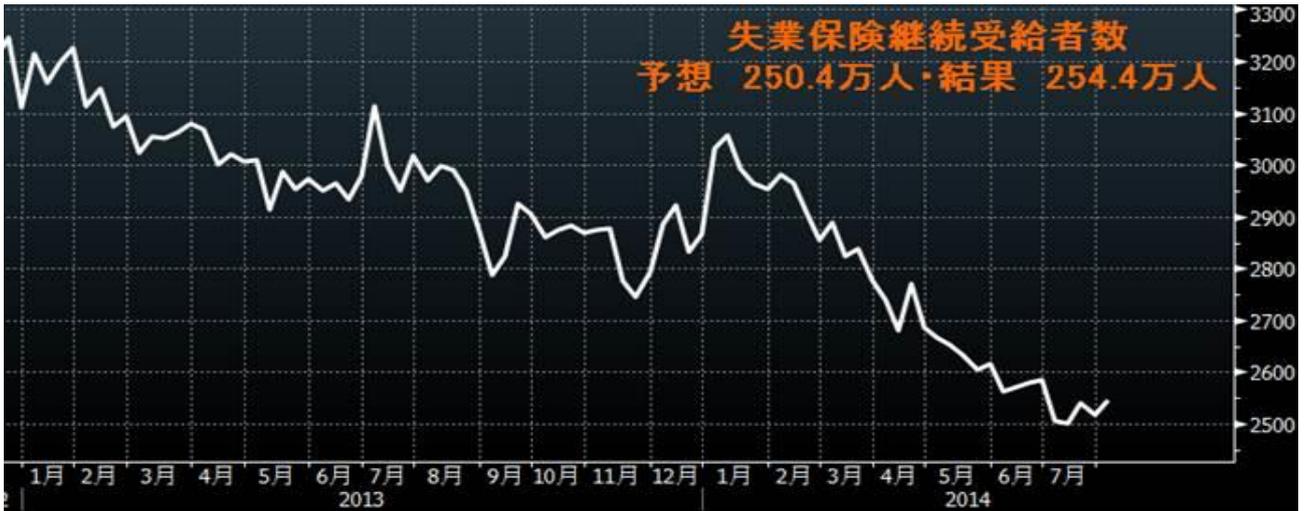
《経済指標の結果》

新規失業保険申請件数 31.1万件 (予想 29.5万件・前回 29.0万件)
前回発表の 28.9万件から 29.0万件に修正

失業保険継続受給者数 254.4万人 (予想 250.4万人・前回 251.9万人)
前回発表の 251.8万人から 251.9万人



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
14/08/02	+21,000	295,750	2,544,000	1.9%
14/08/02	-13,000	293,750	2,542,000	1.9%
14/07/26	+24,000	297,500	2,542,000	1.9%
14/07/19	-24,000	300,750	2,508,000	1.9%
14/07/12	-2,000	309,250	2,508,000	1.9%
14/07/05	-11,000	312,000	2,586,000	2.0%
14/06/28	+3,000	315,250	2,575,000	2.0%
14/06/21	-1,000	314,500	2,568,000	2.0%
14/06/14	-4,000	312,250	2,559,000	1.9%
14/06/07	+5,000	315,500		

受給者数は集計が1週間遅れる

21:30

《 経済指標の結果 》

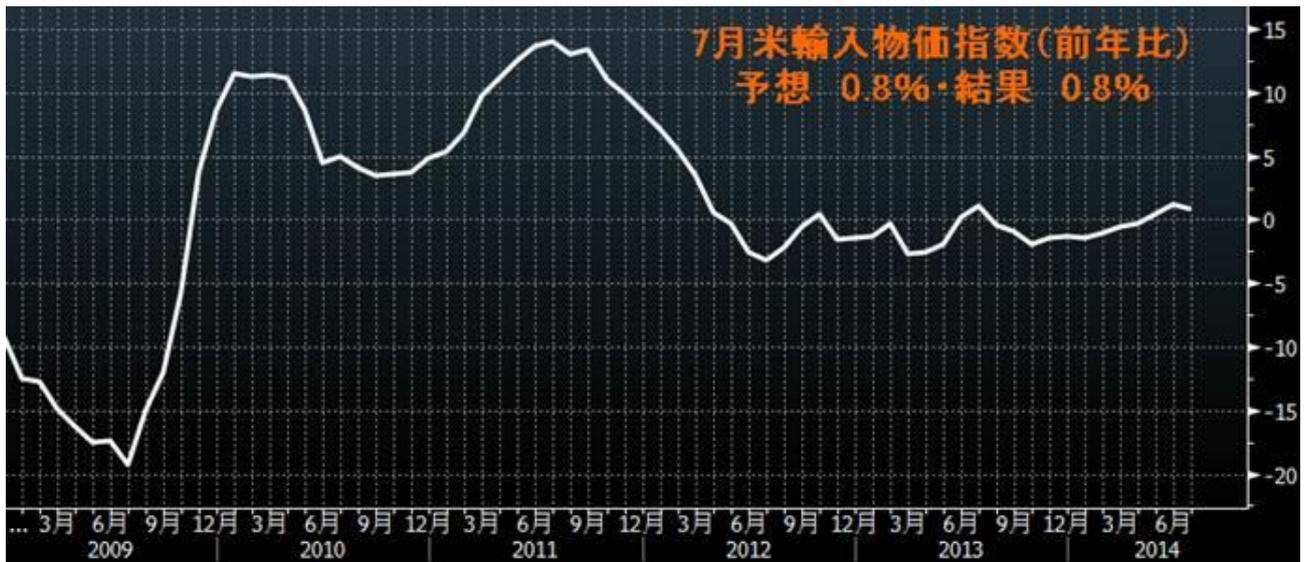
7月米輸入物価指数(前月比) -0.2% (予想 -0.4%・前回 0.1%)

7月米輸入物価指数(前年比) 0.8% (予想 0.8%・前回 1.1%)

前回発表の1.2%から1.1%に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

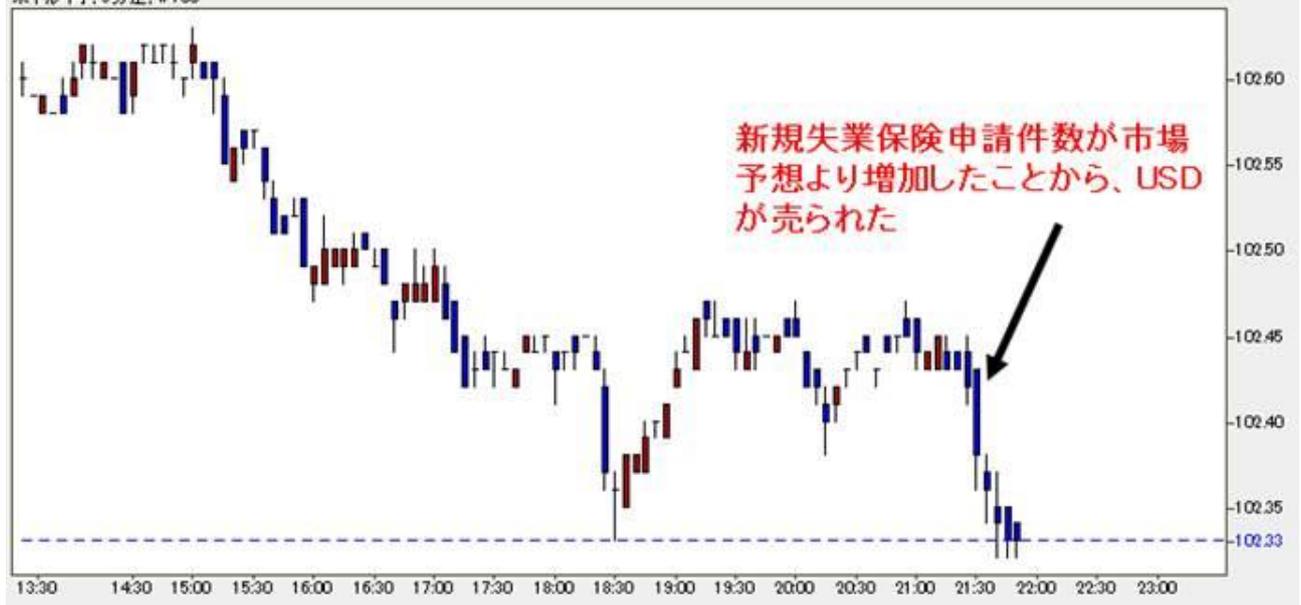
指標結果データ

≪米輸出入物価≫

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
全輸入	-0.2	0.1	0.3	-0.6	0.5	1.1
石油	-1.2	1.1	1.9	-1.1	0.6	5.2
非石油	0.0	-0.1	0.0	0.0	0.3	0.2
食品・飲料等	1.0	-1.6	-0.6	-0.7	3.6	-0.7
資本財	0.0	0.0	0.3	0.2	0.1	-0.2
自動車・部品	-0.8	0.1	0.0	0.2	0.1	-0.1
消費財	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
全輸出	0.0	-0.4	0.1	-1.0	0.9	0.8
農業	-2.2	-1.7	0.3	1.5	2.8	1.4
非農業	0.3	-0.3	0.1	-1.2	0.7	0.6
食品・飲料等	-1.6	-1.5	0.4	1.9	2.7	1.3
資本財	-0.1	0.0	0.3	0.1	0.2	0.3
自動車・部品	0.0	0.1	0.1	0.4	-0.1	-0.1
消費財	0.3	0.1	-0.1	0.3	0.3	-0.3

米ドル/円, 5分足, #100



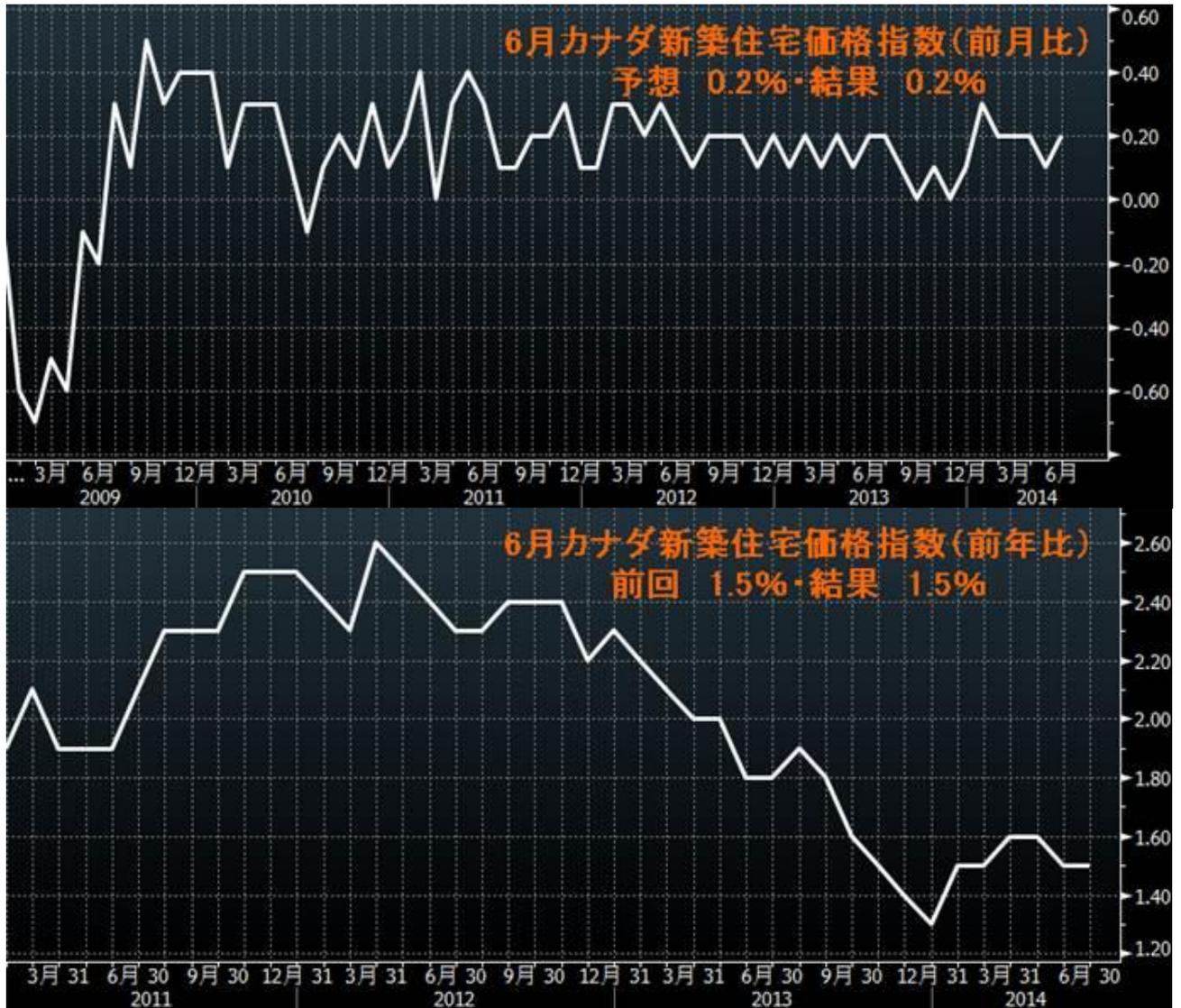
(出所: ネットダニアー)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月カナダ新築住宅価格指数（前月比） 0.2%（予想 0.2%・前回 0.1%）

6月カナダ新築住宅価格指数（前年比） 1.5%（前回 1.5%）



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 外国為替市場 序盤 ▶

序盤の外国為替市場は、米失業保険申請件数が市場予想を上回ったことから、雇用情勢が悪化しているとの見方が広がり、ドルを売って円を買う動きが優勢となった。しかし、下値は限定的となっている。

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16676.23	+24.43
ナスダック	4438.49	+4.37

(出所:SBILM)

23 : 05

◀ 要人発言 ▶
ラスムセン事務総長

- ・「集団的自衛の強化に取り組む方針」
- ・「安全保障上の新たな状況に適応する必要生じる」
- ・「防衛費増強へ合意がまとまるよう期待」
- ・「NATOは防衛のために必要な行動をとる」
- ・「ウクライナ国境での軍備拡大は継続されている」
- ・「ウクライナ不安定化にロシアの強い関与見られる」

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米国の景気回復を期待した買いが入る一方、大幅なリストラを発表した通信機器大手が大幅に下落したことが影響して、主要株価は序盤から売り買い交錯する展開が続いている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米失業保険申請件数は、前週比+2.1万件的の31.1万件的と、市場予想の29.5万件的を上回り、6月28日までの週以来の高い水準となった。申請件数の4週移動平均は、前週比+0.2万件的の29万5750人。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+2.5万人の254.4万人となり、6月28日までの週以来の高い水準となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比+0.9万人の252万250人だった。受給者比率は、前週から横ばいの1.9%となった。

(2) 7月の米輸入物価指数は、前月比-0.2%となり、市場予想の-0.3%を上回ったものの、3ヵ月ぶりのマイナスとなった。燃料価格の低下が影響している。

①石油は、前月比で-1.2%と2013年11月以来8ヵ月ぶりの大きな下落率となり、前年同月比では+1.7%となった。一方、石油以外の品目は前月から横ばい、前年同月比では+0.7%となった。

②品目別では、原油が-2.0%、自動車・部品は-0.8%と1992年12月以来の大きな下落率、食品は+1.0%、天然ガスは+1.8%となった。

③国・地域別では、メキシコを含む中南米は-0.5%、カナダは-0.2%、中国は-0.2%、日本は-0.3%と2013年12月以来の大きな下落率となり、EUは+0.1%となった。

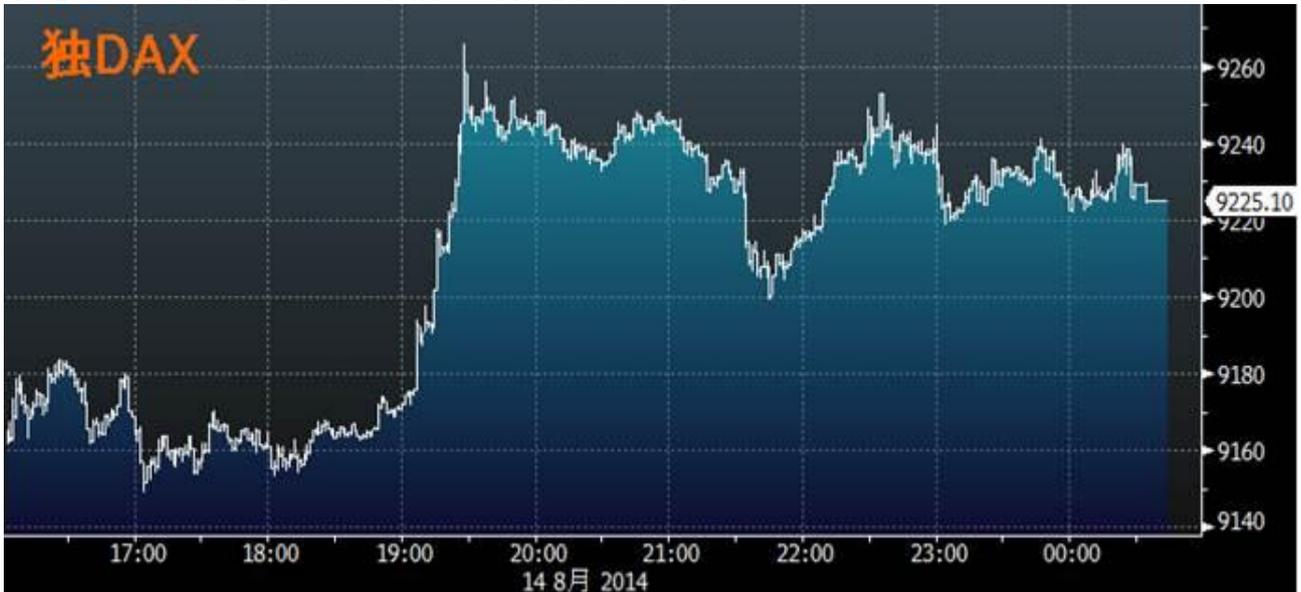
④輸出物価は、前月比で横ばい、前年同月比で+0.4%。農産物は前月比で-2.2%、前年同月比で-2.9%となった。農産物以外の品目は、前月比で+0.3%、前年同月比で+0.9%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6685.26	+28.58
仏 CAC40	4205.43	+10.68
独 DAX	9225.10	+26.22
ストック欧州 600 指数	331.04	+1.02
ユーロファースト 300 指数	1329.14	+3.68
スペイン IBEX35 指数	10294.80	-9.20
イタリア FTSE MIB 指数	19480.96	-56.30
南ア アフリカ全株指数	51073.90	-192.61

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、欧州中央銀行が追加の金融緩和策に踏み切るとの見方や、ロシアのプーチン大統領が欧米との対話を模索する考えを示したとの報道を好感して、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 16692.52 (+40.72)、S&P500 1951.78 (+5.06) ナスダック 4446.14 (+12.02)

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、ユーロ圏の4-6月期のGDPがゼロ成長となったことを受けて、ドイツ国債の利回りが低下したことから、相対的に米国債への買いが先行した。また、米失業保険申請件数が市場予想より多かったことから、逃避的な買いも入った。

午前の利回りは、30年債が3.23%（前日3.25%）、10年債が2.41%（2.42%）、7年債が2.03%（2.06%）、5年債が1.56%（1.58%）、3年債が0.87%（0.88%）、2年債が0.41%（0.41%）。

《欧州のポイント》

①EU統計局が発表したユーロ圏18カ国の4-6月期のGDP速報値は、市場予想の+0.1%を下回り、0.0%のゼロ成長となった。ウクライナ情勢をめぐり、ロシアとの間で経済制裁合戦となっており、景気の先行きに懸念が高まっていることが背景。ユーロ圏は、欧州債務危機による景気低迷から緩やかに回復し、前期までプラス成長が4期続いていたが、もろさを露呈する結果となった。EU全体では+0.2%となり、国別ではドイツが-0.2%、フランスは0.0%、イタリアは-0.2%、スペインは+0.6%、ポルトガルは+0.6%、ポーランド+0.6%、スウェーデン+0.2%となった。また、ユーロ圏外の英国は+0.8%となった。

②英中銀の金融政策委員会のマイルズ委員は、インフレ見通しが抑制されていることを理由に、大幅な利上げを迫られる公算は小さいとの見解を明らかにした。マイルズ委員は、投資支出が大幅に伸び始め、今後も増勢が続く見通しだとし、個人消費のみに依存しない景気回復が期待できるとの見方を示した。また、インフレ率は、英中銀が目標とする2%をわずかに下回っていると指摘し「非常に良いニュースだ。インフレ見通しがかなり抑制されているため、大幅な利上げを余儀なくされることはない」と述べた。

1:25

《ポイント》

スウェーデンの家電メーカーのエレクトロラックスは、米GE（ゼネラル・エレクトリック）の家電事業買収に向けて交渉していることを明らかにした。エレクトロラックスの発表によれば、買収の合意には至っていない。GEの家電事業をめぐっては、エレクトロラックスのほか、米新興企業のクワキーも関心を示している。関係者によると、事業の売却価格は約20億ドル（約2050億円）に上る可能性があるとの事情に詳しい関係者が明かした。

2 : 00

≪米財務省 30 年債入札≫

最高落札利回り 3.224% (前回 3.369%)
 最低落札利回り 3.130% (前回 3.250%)
 最高利回り落札比率 91.15% (前回 91.54%)
 応札倍率 2.60 倍 (前回 2.40 倍)

3 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 1.20 ドル高の 1 オンス=1315.70 ドルで取引を終了した。

4 : 10

NY 原油は、中心限月が前日比 2.01 ドル安の 1 バレル=95.58 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1315.70	+1.20
NY 原油	95.58	-2.01

(出所:SBILM)

≪ NY 金市場 ≫

NY 金は、米失業保険申請件数が市場の予想以上に増えたことで FRB が緩和的な金融政策を当面続けるとの見方が広がったことから買いが先行した。一方、4-6 月期の世界の金需要が大幅な減少したとの報告を受けて売りも出ており、上値は限定的となった。終値ベースでは、7 月中旬以来、約 1 ヶ月ぶりの高値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、世界的に供給過剰感が高まっている上、ユーロ圏の4-6月期のGDPがゼロ成長となり、欧州経済の回復鈍化傾向が明らかとなったことから、エネルギー需要が一段と落ち込むとの懸念が強まり、売りが優勢となった。終値ベースでは、1月下旬以来、約7カ月ぶりの安値水準となった。



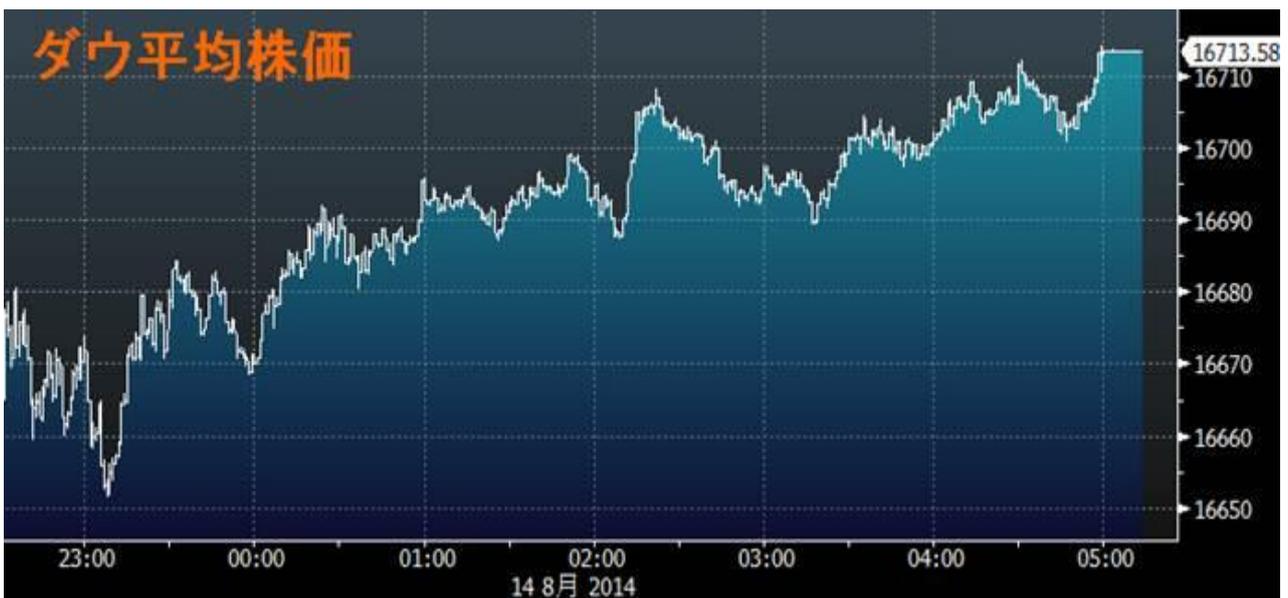
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16713.58	+61.78	1614.22	16651.67
S&P500種	1955.18	+8.46	1955.23	1947.41
ナスダック	4453.00	+18.88	4453.00	4433.94

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米国の景気回復を期待した買いが入る一方、大幅なリストラを発表した通信機器大手が大幅に下落したことが影響して、主要株価は序盤から売り買い交錯する動きとなった。しかし、その後は小動きながら堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤はややもみ合いの展開が続いたものの、終盤には前日比62ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	102.46	102.55	102.32
EUR/JPY	136.94	137.24	136.93
GBP/JPY	170.98	171.09	170.76
AUD/JPY	95.48	95.50	95.31
NZD/JPY	87.02	87.14	86.91
EUR/USD	1.3367	1.3408	1.3360
AUD/USD	0.9319	0.9328	0.9308

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は米国の経済指標が予想より悪い内容となったことから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後は堅調な株価動向を背景に、堅調な動きとなった。ユーロは序盤対ドルでの上昇を背景に、堅調な動きとなったものの、ユーロ圏経済の先行き懸念が再び意識され、主要通貨に対して軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。